

QUALIFYING NEWS FLASH



Round
6

予選速報

2011 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第6戦 2011年9月25日(日) スポーツランドSUGO

www.f-nippon.co.jp

発行人/編集人:
株式会社 日本レースプロモーション
〒102-0047 東京都千代田区九段南2-3-25

Series Partner

HONDA

TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Series Supporter

NINKI-ICHI
人気酒造



観光庁
Japan Tourism Agency

Take Free
ご自由におとりください



大嶋和也 (TEAM LeMans) が今季初のポールポジション!! ランキング1位のロッテラーは2番手、デ・オリベイラは12番手の波乱

9月24日(土)、全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第6戦の公式予選が、スポーツランドSUGO(宮城県)で行われ、No.7 大嶋和也 (TEAM LeMans) が、自身2度目となるポールポジションを獲得した。

Q1でデ・オリベイラがコースアウト

秋晴れに恵まれたこの日のSUGO。午後1時40分から12台へと絞り込まれる20分間のQ1が開始された。セッションが開始されるとNo.8 石浦宏明 (Team KYGNUS SUNOCO)を除く15台がコースへ。しかし、開始から8分というところでセッションは赤旗によって中断。これはNo.1 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ (TEAM IMPUL) が1コーナーでコースアウトしたため。マシンの回収が終わり、残り時間12分05秒で走行再開。残り時間が6分となったあたりからは、No.36 アンドレ・ロッテラー (PETRONAS TEAM TOM'S)らを除くほぼ全車がニュータイヤに履き替え、タイムアタックへ。ここでNo.7 大嶋和也がトップタイムをマーク。No.41 塚越広大



(DOCOMO TEAM DANDELION RACING)、No.40 伊沢拓也 (DOCOMO TEAM DANDELION RACING)、No.32 小暮卓史 (NAKAJIMA RACING)、No.8 石浦宏明 (Team KYGNUS SUNOCO)、No.10 小林崇志 (HP REAL RACING)がそれに続く。一方、ここで敗退となったのは、No.18 アレクサンドレ・レイベラトリー (SGC by KCMG)、No.3 アンドレア・カルダレッリ (KONDO RACING)、No.31 中嶋大祐 (NAKAJIMA RACING)、No.62 嵯峨宏紀 (Le Beausset Motorsports)の4人だった。

12台から8台に絞り込まれる7分間のQ2が始まったのは、午後2時24分。セッション開始1分ほどで中嶋一貴、ロッテラーがコースイン。これを見て、他陣営も続々コースへと入った。デ・オリベイラは、Q1でコースアウトした後、自力でピットに戻れなかったということで規定によりその後の出走ができず。このセッション、まず1分07秒台に突入してきたのは、ロッテラー。だが、ロッテラーのマシンは随所でボタボタ(底打ち)しており、決して、満足の行くタイムではなかった。一方、Q1で上位のドライバーたちは、ここでも好調。大嶋はここでもトップタイムを刻み、塚越、石浦、伊沢、小暮がそれに続いた。これに対して、Q2で敗退してしまったのは、No.33 国本雄資 (Project μ/cerumo-INGING)、No.2 平手晃平 (TEAM IMPUL)、No.10 小林崇志 (HP REAL RACING)、そしてデ・オリベイラだった。

中嶋一貴は7番グリッドのスタートに

午後2時41分、ポールポジションを決定する7分間のQ3が始まる。まずロッテラーと中嶋一貴を筆頭に、ニュータイヤを履いたマシンが続々とコースイン。計測2周目にはフルアタックに入る。Q2までの自己ベストを大きく縮め、1分07秒247をマークしたのは、ロッテラー。石浦、



伊沢はこれを上回れない。その直後に大嶋がトップタイムを更新。3周目も続けてアタックしていたロッテラーが、さらに自己ベストを出す。大嶋のタイムにはわずかに1000分の6秒及ばず。そして、塚越が3番手となるタイムをマークするが、その直後マシンに不具合を抱え、3コーナーでストップ。ここでまたも赤旗で中断となる。マシン回収が終わり、残り時間2分で再開されるが、上位陣は、この短時間でのタイム更新は望めないと判断し、ここで走行を終了。これで大嶋のポールは決定的となり、ロッテラー、塚越、石浦、伊沢がそれに続く。一方、赤旗前に上手くアタックを決めきれなかったNo.16 山本尚貴 (TEAM 無限)、小暮、中嶋一貴の3人はセッション再開と同時にコースに入り、タイムアップを狙った。ここで山本がフルアタックを敢行し、7番手に。タイトルを考えると1つでも前に行きたいランキング2位の中嶋一貴も自己ベストを更新するが、山本にはわずかに及ばなかった。小暮も6番手に留まった。予選終了後に山本がQ3の赤旗時に他のマシンを追い越したためペナルティとなり、決勝スタートイングリッドが7つ下げられることになった。



走りはじめから調子が良かった



第4戦のもてぎではまったく速く走れず、何とかしなきゃとチームと相談し、かなりセッティングを変更して鈴鹿に行きました。でも(イベントがキャンセルされた)鈴鹿では走ることができなかった。SUGOに向けてはチームは実績もある去年のもので、という話が出ました。でも、チームと相談する中、新しいセットで行きたいということになりました。ちょっと不安もありましたが、走りはじめから調子が良く、そんなにセッティングも変更しないまま予選に入り、ポールポジションが獲れたので、チームにいいクルマ作ってくれたことに感謝しています。今回のセットで何を变えたかですか? ここに合っている方向ってということぐらいで、詳しくは言えないですよ(笑)。フリー走行ではユーズドタイヤで決勝に向けての走り込みもやっていたので、決勝もマージンがあると思います!

被災地宮城&東北に笑顔と感動を! 16名のF1
2011年シーズンはクライマックスへ。果



決勝の目標はモチロン優勝

朝のフリー走行でニュータイヤを使わずにQ1の最初から装着したけれど、コースインして驚いた。だって期待していたグリップがなかったから。とってもストレスを感じたね。アタックラップはあまりいいものじゃなかった。Q3で再度調整して、ようやくいい感じのク

ルマに仕上がったんだ。グリップも得られたしね。ところがどうだろう、またもやポールポジションを獲り損ねてしまった。今回タイトル争いしているふたりは後方にいるし、アドバンテージがあるからいつもどおりに戦うだけ。決勝の目標はモチロン優勝することだよ!



3番手から挽回できるようがんばる

午前中のセッションでクルマがすごく良かったので、それをもとに予選に挑みました。特に大きな問題もなく、自分がうまく乗れればいいところに行けるだろうと思っていました。最終的にはもう少し最後の詰めとして何かいい方法があったのかなあという思いはあり

ます。最後は自分のアタックラップが終わったあとすぐに、クルマの後方から煙が出てきて…。もう少し走れたら(ピットに)帰ろうかと思っていたんですが、全然途中でパワーもなくなり止るしかなかった…。決勝は3番手からまた挽回できるようにガンバります。

Starting Grid Race start: 14:30

2	 36 TOYOTA RV8K アンドレ・ロッターー PETRONAS TEAM TOM'S Q1: 1'08.346 / Q2: 1'07.737 / Q3: 1'07.131	4	 8 TOYOTA RV8K 石浦 宏明 Team KYGNUS SUNOCO Q1: 1'07.213 / Q2: 1'07.573 / Q3: 1'07.313	6	 32 HONDA HR10E 小暮 卓史 NAKAJIMA RACING Q1: 1'08.194 / Q2: 1'07.717 / Q3: 1'07.927	8	 37 TOYOTA RV8K 中嶋 一貴 PETRONAS TEAM TOM'S Q1: 1'08.649 / Q2: 1'07.927		
PP.	 7 TOYOTA RV8K 大嶋 和也 Team LeMans Q1: 1'07.591 / Q2: 1'07.247 / Q3: 1'07.125	3	 41 HONDA HR10E 塚越 広大 DOCOMO TEAM DANDELION RACING Q1: 1'07.721 / Q2: 1'07.515 / Q3: 1'07.246	5	 40 HONDA HR10E 伊沢 拓也 DOCOMO TEAM DANDELION RACING Q1: 1'08.140 / Q2: 1'07.634 / Q3: 1'07.330	7	 16 HONDA HR10E ※山本 尚貴 TEAM 無限 Q1: 1'08.475 / Q2: 1'08.170 / Q3: 1'07.999	9	

中嶋一貴とデ・オリベイラの追い上げに注目! ピットイン作戦が鍵を握る。給油のタイミング、量にも要注意

今年も、タイトル争いがいよいよ佳境に入ってきたフォーミュラ・ニッポン。その行方を大きく左右する予選が、昨日行なわれた。緊迫のタイムアタックを終え、2番手という好位置に付けたのは、ポイントリーダーのアンドレ・ロッチェラー。ポールポジションの大嶋和也や、予選3番手の塚越広大も、今回の結果いかんでは最終戦までタイトルの可能性を残すことになる。これに対して、一歩で遅れた形となったのは、ランキング2位の中嶋一貴とランキング3位のジョア

オ・パオロ・デ・オリベイラ。それぞれグリッドポジションが7番手と11番手という結果に終わった。その2人の追い上げも含め、レースはどのように展開するのか? その鍵を握るのは、各チームの戦略だ。オーバーテイクが容易でと言われるSUGOだけに、まず重要になってくるのはピットインのタイミング。今回もタイヤ交換の義務付けは2回。大きくポジションを上げることを狙って、スタート早々に最初のピットストップを行なうドライバーも出てくる

のと見られる。一方、給油に関しては義務付けなし。昨年、このレースでは、大嶋が無給油で優勝している。だが、実は今年は昨年と比べてレース距離が20km長い。そのため、ほぼ確実に給油が必要になってくるとされる。それを見越して、スタート時にどれだけの燃料を搭載するのか。

タイヤ交換の1回目と2回目、いずれのタイミングで給油するのか。そうした点が、勝敗を分けることになるだろう。

POINT STANDINGS				予選終了時点
Po.	No.	Driver	Point	
1	36	A・ロッチェラー	28	
2	37	中嶋一貴	28	
3	1	J.P.デ・オリベイラ	25	
4	41	塚越広大	18	
5	7	大嶋和也	14	
6	2	平手見平	13	
7	40	伊沢拓也	11	
8	32	小暮卓史	10	
9	8	石浦宏明	6	
10	16	山本尚貴	5	
11	18	Aインベラトーリ	2	
12	31	中嶋大祐	1	



“FNサタデーミーティング”はランキングの上位3名が登場 ロッチェラー、中嶋一貴、デ・オリベイラが終盤戦への心境を語る

毎戦、話題のドライバーを招く「フォーミュラ・ニッポン サタデーミーティング」。今回はシーズンも終盤ということで、ドライバーズランキングの上位

3名が登場。ランキングトップのアンドレ・ロッチェラーは「ここまで1戦欠場したけれど、ランキングトップに立っている。これまでにない良いシーズンだと思う。でも、いつも言うように、僕は常に1レース1レースを全力で勝とうと臨むだけ」と非常に物静かに語った。同ポイントで並ぶ中嶋一貴も「今までのポイントの積み重ねでこの位置にいられると思ってます。このチャンスを無駄にする気はない。チャンピオンシップを獲得するために一戦一戦でベストの結果を出すだけ」と、こちらも無

用な気合は入っていない。一方、追う立場のジョアオ・パオロ・デ・オリベイラは「序盤は苦しんだけど、今年の戦い方を学び直し、第4戦では勝つことができた。この状況を維持していけば、残りのレースもいい戦いできるはず」と逆転でのタイトル獲得に自信をのぞかせた。

SUGO戦を控えた23日には、東日本大震災の被災地でもある宮城県名取市をドライバー16名全員が訪れ「てをつなごう ひとり Enjoy Kids Natori」の中心となって、子供たちや市民を勇気付ける活動を行った。イベント企画の中心となった



JRPの白井裕社長も「ドライバー全員が快く参加してくれた」と彼らを讃え、3名のドライバーも「僕らにできることなら今後も協力したいと口を揃えていた。また中嶋一貴は「復興や支援も大事だが、こうやって子供たちやレースを知らない人たちと交流するのは良いこと。いろいろ考えていきたいですね」とも語っていた。



フォーミュラ・ニッポン戦士がSUGOで全力の走り!! 果たして、決勝レースに波乱は起こるか!?



4th No. 8 石浦 宏明 Team KYGNUS SUNOCO

悪い位置ではない。ここから追いつける

Q1は絶対に突破できる自信があったので、タイヤはユーズドを使わずに最後にニューで行きました。その時は、路面コンディションが悪くて、朝の走り始めに戻ってしまったみたいな状況だったんですけど、そこから走るごとに良くなっていくのは分かっていた

ので、少しずつコンディションに合わせて行った感じですね。でも、好み的にはもう少し曲がって欲しかったです。その方向には持って行っていたんですけど。でも、悪い位置ではないですし、決勝ではここから追いつけてもっと上で終わりたいですね。



5th No. 40 伊沢 拓也 DOCOMO TEAM DANDELION RACING

スタートを決めれば、いい戦いができる

トップまでコンマ2秒差ですし、3番手ともコンマ1秒差。だから、ホントにあとコンマ1秒が欲しかったですし、すごく悔しいです。朝、ユーズドは良かったんですけど、ニュータイヤを履いたら全然ダメでした。そこから色々セットアップして、予選はいい

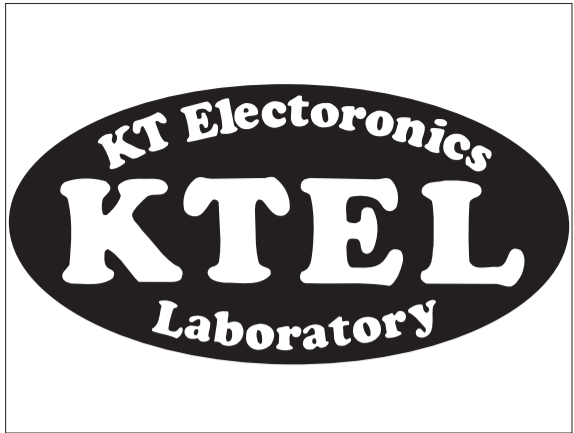
レベルで戦えたと思いますね。クルマに関しては、みんな完璧ではなかったでしょう。その中で少し負けてしまったんだと思いますけど、5番手は悪くない。前回と同じく、今回もしっかりスタートを決めれば、いい戦いをできると思います。



<p>RV8K</p> <p>10</p> <p>平手 見平</p> <p>TEAM IMPUL</p> <p>Q1: 1'08.443 / Q2: 1'08.265</p>	<p>RV8K</p> <p>1</p> <p>ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ</p> <p>TEAM IMPUL</p> <p>Q1: 1'08.411 / Q2: 出走せず</p>	<p>RV8K</p> <p>3</p> <p>アンドレア・カルダレッリ</p> <p>KONDO RACING</p> <p>Q1: 1'08.750</p>	<p>RV8K</p> <p>62</p> <p>嵯峨 宏紀</p> <p>Le Beausset Motorsports</p> <p>Q1: 1'09.547</p>
<p>HR10E</p> <p>10</p> <p>小林 崇志</p> <p>HP REAL RACING</p> <p>Q1: 1'08.235 / Q2: 1'08.238</p>	<p>RV8K</p> <p>33</p> <p>国本 雄資</p> <p>Project μ / cerumo-INGING</p> <p>Q1: 1'08.644 / Q2: 1'08.402</p>	<p>RV8K</p> <p>18</p> <p>アレクサンドレ・インベラトーリ</p> <p>SGC by KCMG</p> <p>Q1: 1'08.711</p>	<p>HR10E</p> <p>31</p> <p>中嶋 大祐</p> <p>NAKAJIMA RACING</p> <p>Q1: 1'09.010</p>

※No.16の車輛は、国際モータースポーツ競技規則H項違反(赤旗提示後の追越し)により、予選結果よりグリッド降格のペナルティが課された。

本グリッド表はFormula NIPPON News編集部で予選結果を基に制作したもので、主催者の公式発表ではありません。



Lap up Formula NIPPON!

ピットウォーク
 レースファンにおなじみのピットウォーク。マシンやドライバー、そしてレースに花を添えるレースクイーンを間近で見られるチャンス! 大好評のピットウォークを開催します。また中学生以下は無料でご参加いただけますので、この機会にぜひご参加ください!
 ○場所: ピットレーン
 ○料金: 25日(日) 2,000円
 ※中学生以下無料(要保護者同伴)



Formula NIPPON '11

モータースポーツのリーディングページ

購読のお申し込みは
 ☎ 0120-026-999
 FAX 0120-026-993
<http://www.chunichi.co.jp/chuspo/>

1ヶ月 2,955円 1部売り 120円

東京中日スポーツ

GAZOO Racing 体験ブース
 ニュルブルクリンク24時間耐久レース(2010)参戦のTOYOTA LFAを展示しています。ほか、FT86シミュレーターとGAZOO muraの体験コーナーもご用意しました。また、TOYOTA LFA / GRMN / PRIUS G'sの車両も展示予定です。
 ○場所: パノラマイベントエリア / ○参加無料

TLCランドクルーザー展示
 ダカールラリー・市販者部門6連覇のTLC (Team Land Cruiser) ランドクルーザーを展示します。実際にレースに参戦している車両です。
 ○場所: パノラマイベントエリア / ○参加無料

キッズカート体験コーナー
 小学生のお子様限定的キッズカート無料体験コーナー。体験ご希望のお子様は、危険防止のため、長袖・長ズボン・運動靴の服装をお勧めします。プロテクター・ヘルメット・グローブは会場にて無料レンタルいたします。
 ○場所: パノラマイベントエリア / ○参加無料

キッズバイク体験コーナー
 キッズ用バイクの体験コーナーです。体験ご希望のお子様は、危険防止のため、長袖・長ズボン・運動靴の服装をお勧めします。プロテクター・ヘルメット・グローブは会場にて無料レンタルいたします。
 ○場所: パノラマイベントエリア / ○参加無料

ステージイベント
 ドライバートークショー / チャリティーオークション / チームレースクイーン撮影会などを予定しています。
 ○場所: パノラマイベントエリア・特設ステージ / ○参加無料

ヤマハスマートパワー体感試乗
 YAMAHA 電動バイク「EC-03」の試乗会を開催。近未来のバイクを体験しよう!
 ○場所: パノラマイベントエリア / ○参加無料



J SPORTS
 J SPORTSでは今年もFormula NIPPONを全戦放映します。サーキットに来場できないファンに、レースの臨場感をお届けします。
 決勝 9/25(日) 13:30~17:00 第6戦 決勝 スポーツランドSUGO J sports ESPN (ハイビジョン・生放送)
 再放送 9/27(火) 25:30~28:00 第6戦 決勝 スポーツランドSUGO J sports 1
 10/3(月) 25:05~27:35 第6戦 決勝 スポーツランドSUGO J sports ESPN
 ○番組ホームページ: http://www.jsports.co.jp/tv/motor/f_nihon/

BSフジ
 決勝日の翌週金曜日(再放送は翌土曜日)にレースダイジェストを放映します。
 フォーミュラ・ニッポン2011 第6戦・スポーツランドSUGO
 9/30(金) 23:00~23:55 [初回放送]
 10/1(土) 11:00~11:55 [再放送]
 ○番組ホームページ: <http://www.bs-fuji.tv/top/pub/formura2011.html>

GyaO! GyaO!(オンデマンド放送)
 第6戦 スポーツランドSUGO
 決勝終了10日後 24:00~より配信します。☆Rd.1~4は好評配信!
 ○番組ホームページ: <http://gyao.yahoo.co.jp/>

2010 Formula NIPPON 総集編 絶賛発売中!
 フォーミュラ・ニッポン、2010年シーズンの激闘がDVD化! 最終戦前の6戦すべてで勝者が違う大激戦を制し、ドライバーズタイトルを手にしたのは...4月の開幕戦・鈴鹿を皮切りに全7戦で繰り広げられた2010年シーズンを網羅したダイジェストに加え、20年ぶりに復活したJAF GPでのフォーミュラ・ニッポンのデッドヒートも収録。J.P.オリベイラ×A.ロッテラー対談や、星野一義監督ほかのスペシャルインタビューなど、コンテンツ満載で好評発売中! お求めは、J SPORTSオンラインショップ(<http://shop.jsports.co.jp/>)、その他取扱店で。
 定価3,980円(税込)



Formula NIPPON Fan Club 会員募集!!
 Formula NIPPON Fan Clubの会員になると
 ○CoolなFormula NIPPON スクリーンセーバをダウンロード
 ○Formula NIPPON QUALIFYING NEWS FLASH(予選速報)のダウンロード
 ○各大会ごとに会員ニュースの配信
 などの特典が! フォーミュラ・ニッポン公式サイトから無料で登録できます!

フォーミュラ・ニッポン公式ウェブサイト
<http://www.f-nippon.co.jp>
 フォーミュラ・ニッポン公式ウェブサイトもリニューアル! 最新ニュースは随時更新。フォーミュラ・ニッポンのことをさらに深く理解できる特集記事や、動画など、レースウィークでなくても楽しめるコンテンツが満載です。



フォーミュラ・ニッポン公式モバイルサイト
<http://motorsports.ch/fn/index.php>
 フォーミュラ・ニッポン公式モバイルサイトがリニューアル! 今まで以上に皆様にご満足頂けるよう、動画などの新しいコンテンツも強化。またスマートフォン(全キャリア対応)にも対応致しました。「Formula NIPPONメール」に無料登録すれば、素敵なプレゼント企画など、さらに楽しみが広がります!



*フォーミュラ・ニッポン公式モバイルサイト(スマートフォン版共通)は、モータースポーツ総合情報サイト「モータースポーツチャンネル」内無料特設サイトとして運営しています。



本紙への広告掲載のお問合せは:
 JRJP 株式会社日本レースプロモーション
 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25
 03-3237-0131 <http://www.f-nippon.co.jp>
 編集制作: 株式会社サンズ/フォトグラファー: 小林聡、大西靖

タイムスケジュール(決勝日)

7:00	ゲートオープン
8:30	Formula3 第15戦 決勝(25周)
9:40	10:10 Formula NIPPON フリー走行
10:40	10:50 Vitz 決勝(10周)
11:20	11:55 ピットウォーク
12:35	12:45 Formula3 第16戦 決勝(25周)
14:30	14:45 Formula NIPPON 決勝(68周)

2011 フォーミュラ・ニッポン年間スケジュール

Rd.1	5/14,15	鈴鹿サーキット	Rd.5	9/3,4	鈴鹿サーキット
Rd.2	6/4,5	オートポリス	Rd.6	9/24,25	スポーツランドSUGO
Rd.3	7/16,17	富士スピードウェイ	Rd.7	11/5,6	ツインリンクもてぎ
Rd.4	8/6,7	ツインリンクもてぎ	SPL	11/12,13	FUJI SPRINT CUP

Support Races Result (top10)

全日本フォーミュラ3選手権 第15戦 予選結果

Pos	No	Class	Driver	Machine	Time/Gap
1	50	C	関口 雄飛	B-MAX F308	1'14.954
2	5	C	山内 英輝	PLANEX/ハナシマ F308	1'15.075
3	12	C	安田 裕信	ThreeBond	1'15.580
4	36	C	RICHARD BRADLEY	PETRONAS TOM'S F308	1'15.643
5	8	N	野尻 智紀	HFD Racing F307	1'16.448
6	19	C	Matthew HOWSON	SGC by KCMG	1'16.524
7	37	N	中山 雄一	TDP SPIRIT F306	1'16.544
8	23	N	千代 勝正	NDDP RACING	1'16.549
9	22	N	佐々木 大樹	NDDP RACING	1'16.577
10	20	N	Gary THOMPSON	SGC by KCMG	1'16.680

天候:晴れ / コースドライ / 出走:12台 / C:クラス, N:Nクラス

全日本フォーミュラ3選手権 第14戦 決勝結果

Pos	No	Class	Driver	Machine	Time/Gap
1	5	C	山内 英輝	PLANEX/ハナシマ F308	22'54.448
2	12	C	安田 裕信	ThreeBond	10.096
3	50	C	関口 雄飛	B-MAX F308	12.386
4	23	N	千代 勝正	NDDP RACING	31.561
5	37	N	中山 雄一	TDP SPIRIT F306	35.896
6	20	N	Gary THOMPSON	SGC by KCMG	36.907
7	8	N	野尻 智紀	HFD Racing F307	38.250
8	22	N	佐々木 大樹	NDDP RACING	40.841
9	7	N	三浦 和樹	HFD Racing F307	45.952
10	6	N	小泉 洋史	ハッピーチョコレートF306	1'08.501

周回:18周 / 天気:晴れ / コースドライ / 出走:14台 / C:クラス, N:Nクラス

ネットカップ ヴイツレース 東北シリーズ第3戦 公式予選

Pos	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	34	渡辺 圭介	かんぱべいゆきVitzFL	1'49.614
2	93	橋本 元	DLチーとまNサヤカ/Vitz	1'49.643
3	35	小山 昌子	ネットヨタ仙台Vitz	1'49.691
4	8	イシカワヨシオ	IRC石松ML/VitzGY	1'49.813
5	13	蓮田 昭男	DjacGYWm/VitzGY	1'50.016
6	230	村上 隆弘	かんぱべいゆきEDMRVitz	1'50.267
7	49	常盤 剛司	Djac-GY-ML-Vitz	1'50.330
8	19	中村 資史	ネット茨城GY/Vitz	1'50.651
9	365	貴方 一世	ネットバベルふくしまVitz	1'50.707
10	150	赤堀 憲臣	スノコGYW150Vitz	1'50.948

天候:晴れ / コースドライ / 出走:24台



2011 Japanese Championship **Formula NIPPON**
 Round 7 TWIN RING MOTEGI
 11/5 Qualify Sat, 6 Race Sun

超スプリント2戦で勝負!

観戦チケット販売中! 大人(高校生以上) 3,900円 子供(3歳~中学生) 500円

森の中のモビリティテーマパーク ツインリンクもてぎ

お電話で ☎0285-64-0080

お申し込みはこちら

お電話 ☎0285-64-0080

お申し込みはこちら

お電話 ☎0285-64-0080

お申し込みはこちら

お電話 ☎0285-64-0080

お申し込みはこちら